

2006日本建築学会設計競技

「近代産業遺産を生かしたブラウンフィールドの再生」

# くるくるいさはや

-諫早湾再循環計画-

九州大学大学院

平山 善雄

安部 英輝

疋田 美紀

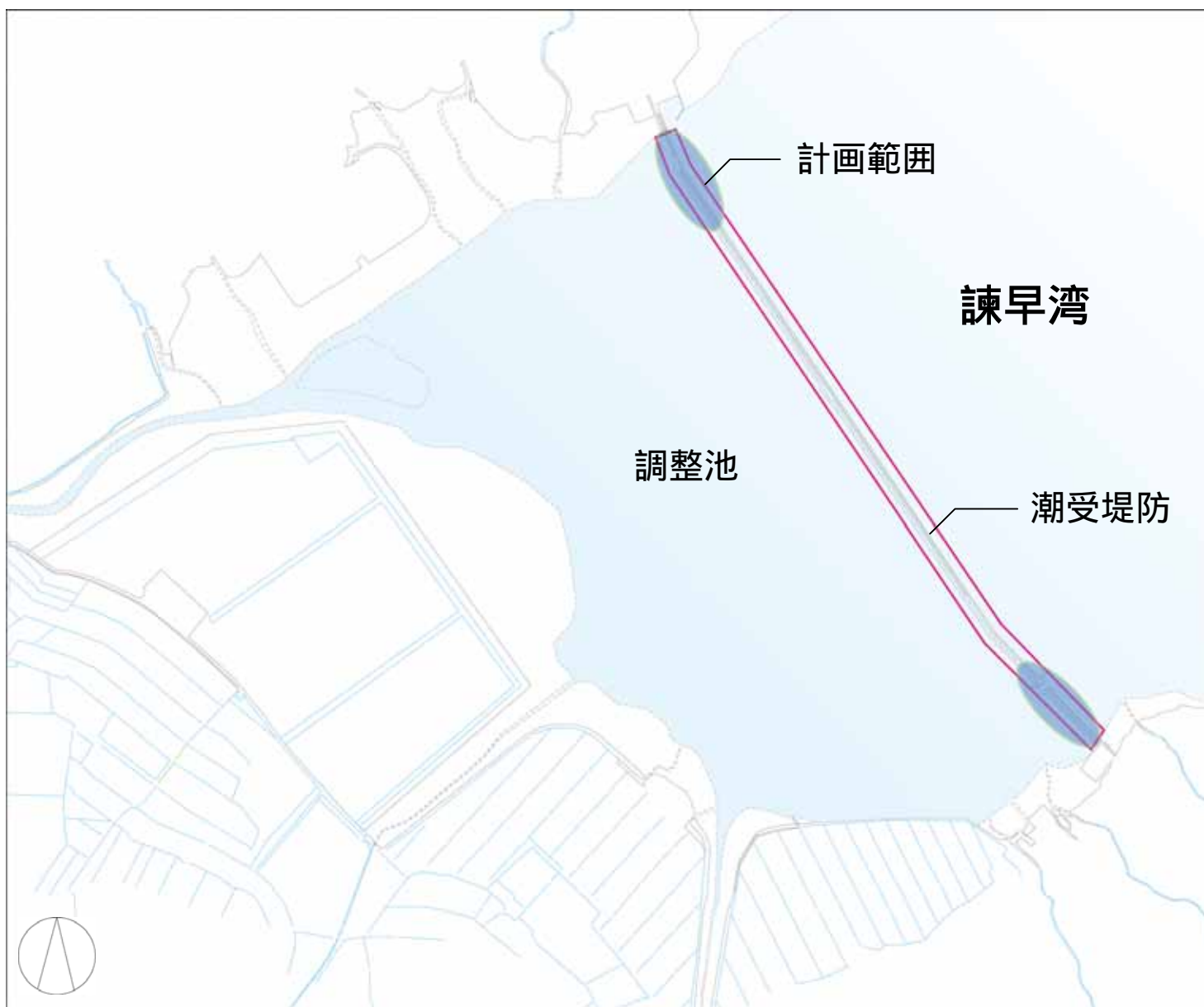
馬場 大輔

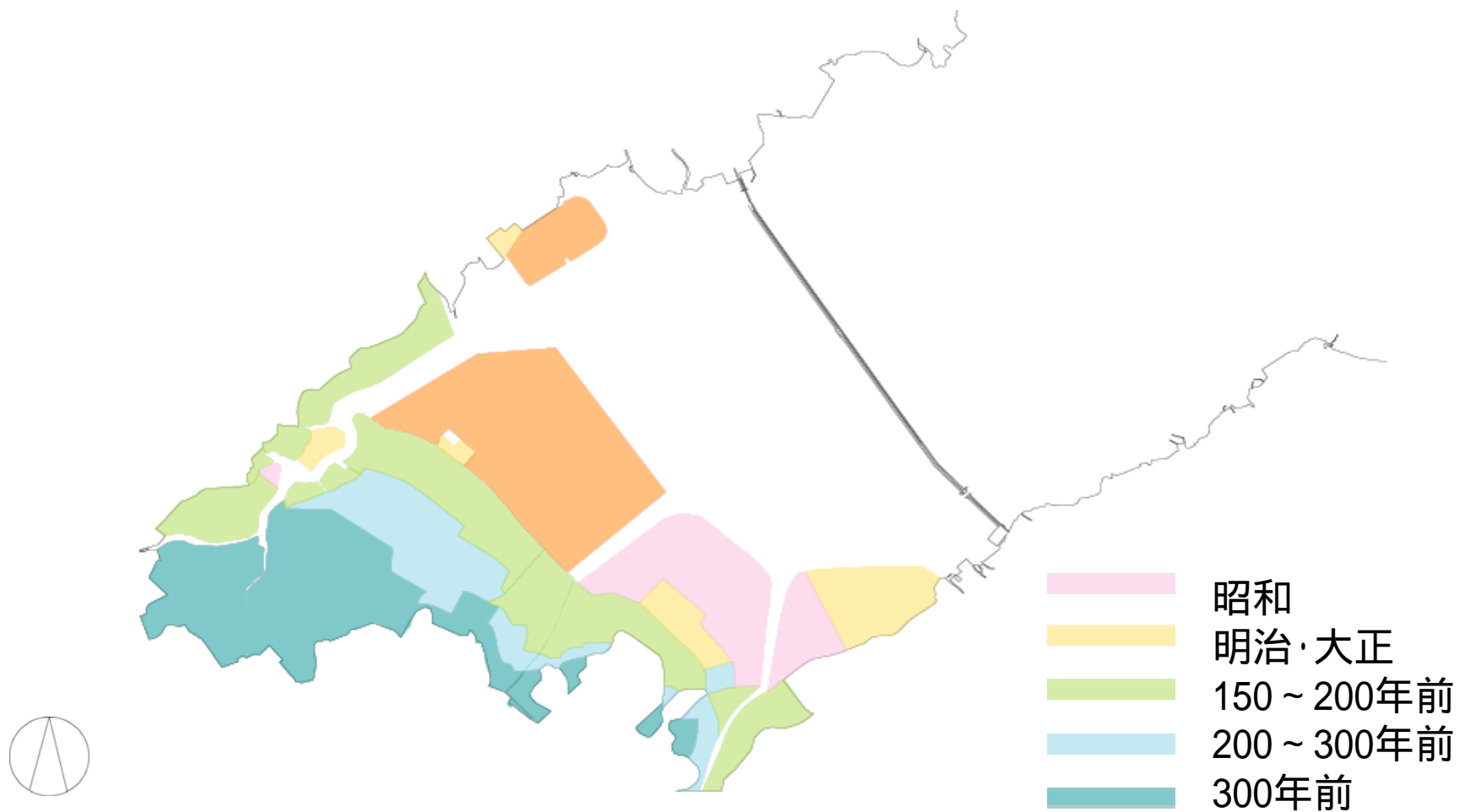
## definition

現代社会は消費のスピードが速すぎる。  
あるものは作られた後、消費しつくされ  
恐ろしいサイクルで  
次の消費されるであろうものを人は作り出していく。  
その行為は作って壊すだけに留まらず、  
自然の環境をストップさせるところにまでメスを入れる  
人間の自己充足のために作られた産業遺産は、  
我々の前にその様な姿を破壊された自然環境とともに  
ありありとさらけ出す。  
循環をストップさせることで土地の力を奪い、  
社会環境に対応できなくなった場所を  
ブラウンフィールドと呼ぶことにする。

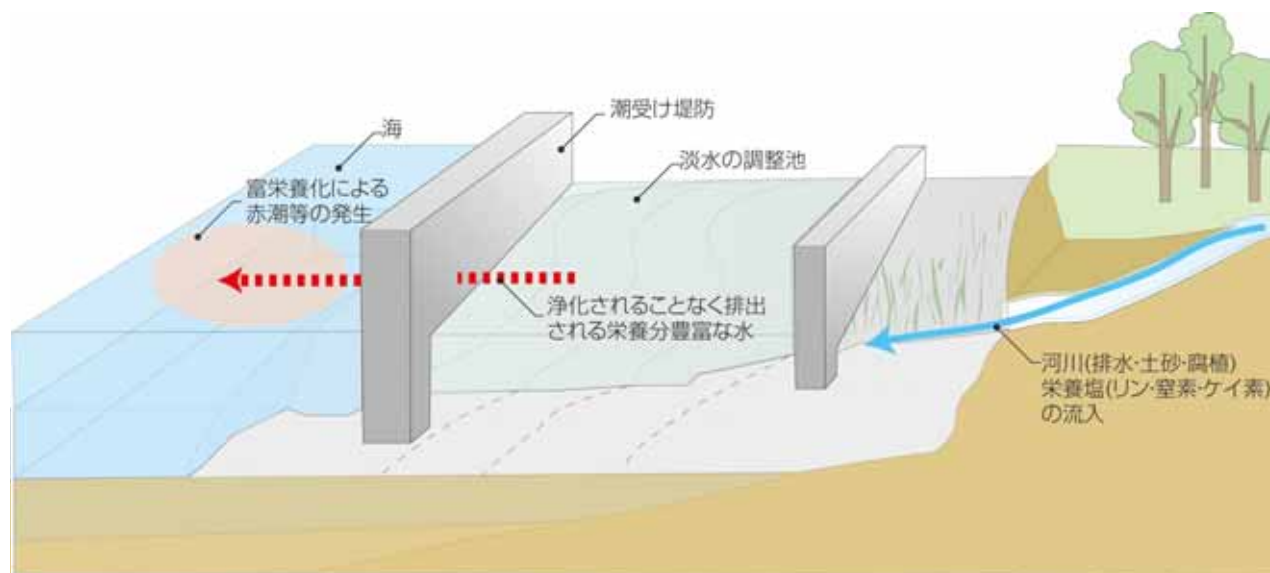


site & analysis





堤防が出来を後前状態





干潮時 水門開放なし



満潮時 水門開放なし



干潮時 水門2ヶ所開放

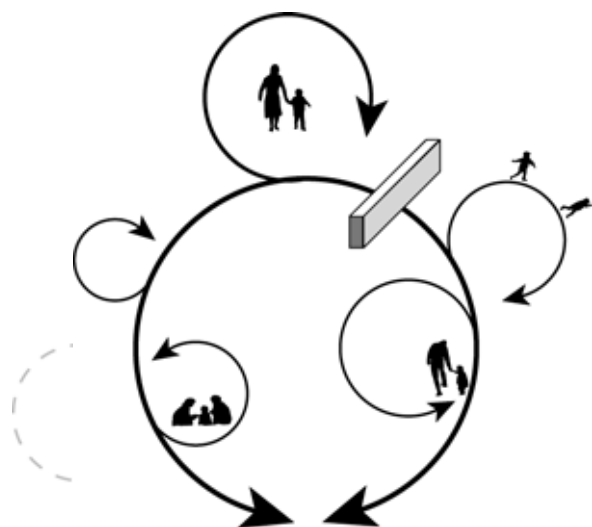


満潮時 水門2ヶ所開放

➡ : 潮の流れる方向

proposal

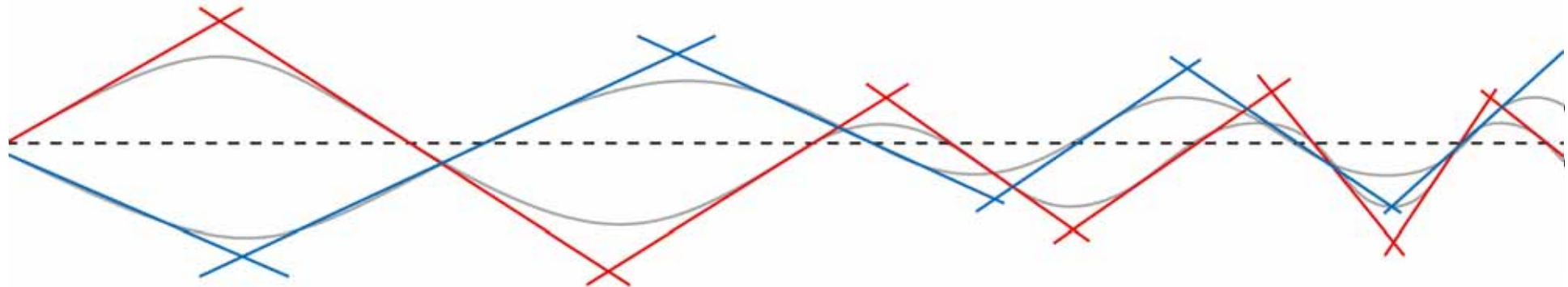




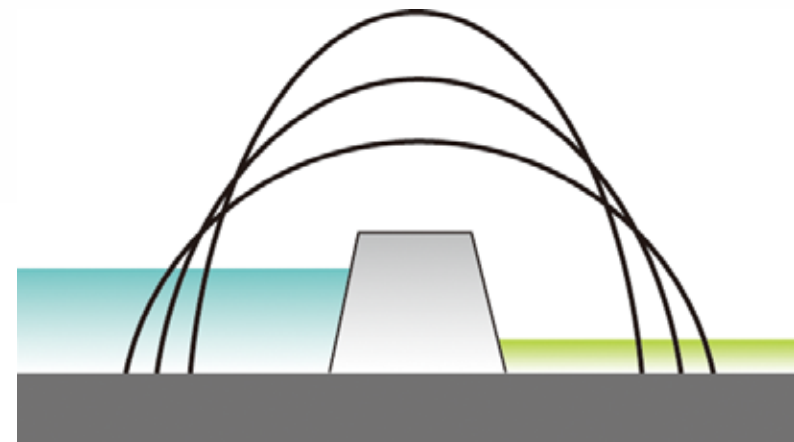
### 環境閉鎖後の循環

建築廃材を循環させる仕組みを構築し、環境を  
助けをする

3. 波に属するアーチの長さを一定にすることによって、  
高さ方向の変化を与える

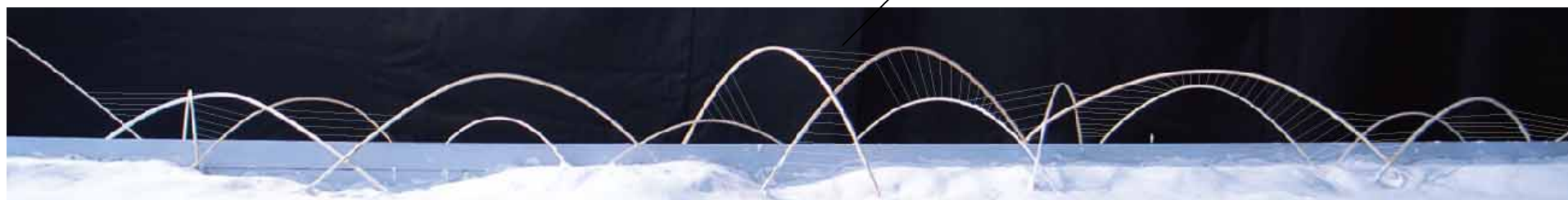


— = どちらもアーチの長さ一定



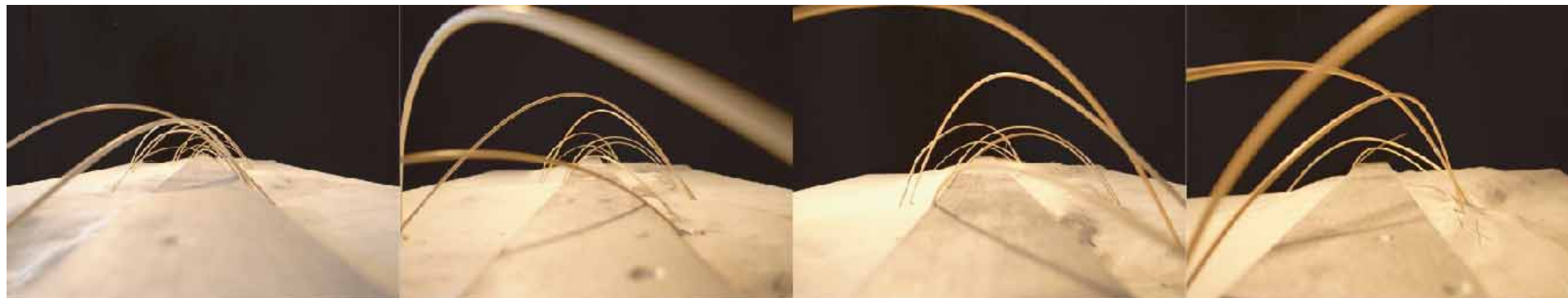
長手方向アーチのつらなり

チューブを支えるテンションケーブル



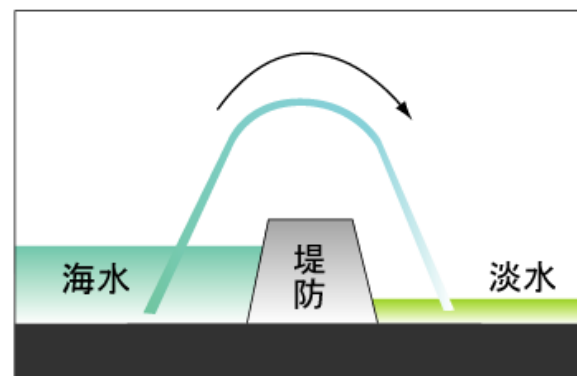
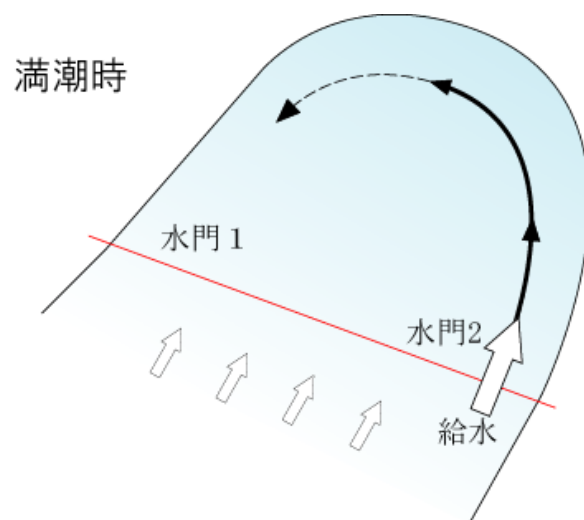
structural model

断面と奥行きの変化

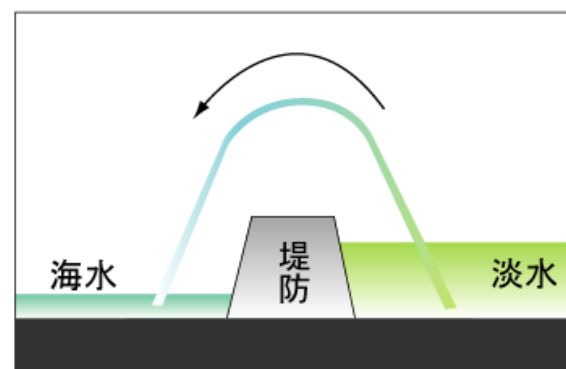
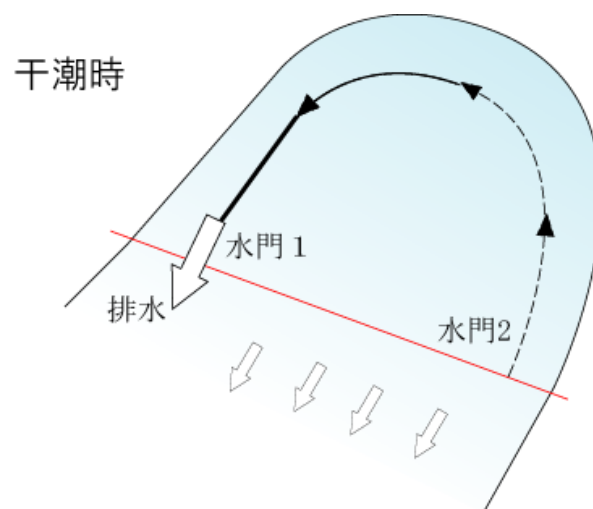


4. アーチに浄化チューブをかける  
アーチの構成によって、浄化チューブの疎密が生じる





section: 海水から淡水へ



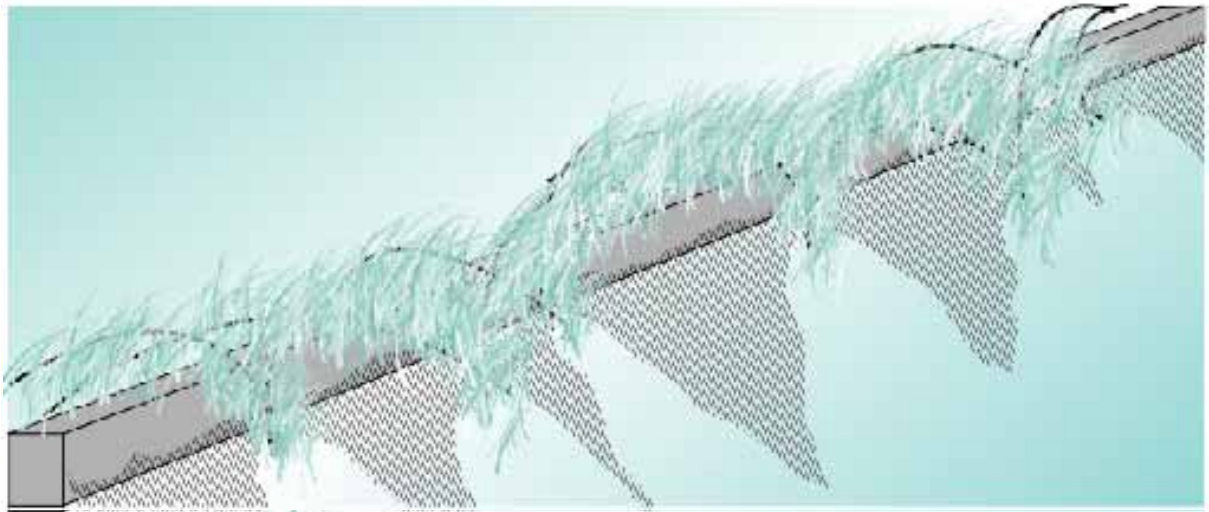
section: 淡水から海水へ





Phase ...

以上のような一連のプロセス  
を繰り返すことによって  
湾には人の生活を巻き込ん  
だ新たな循環ができる



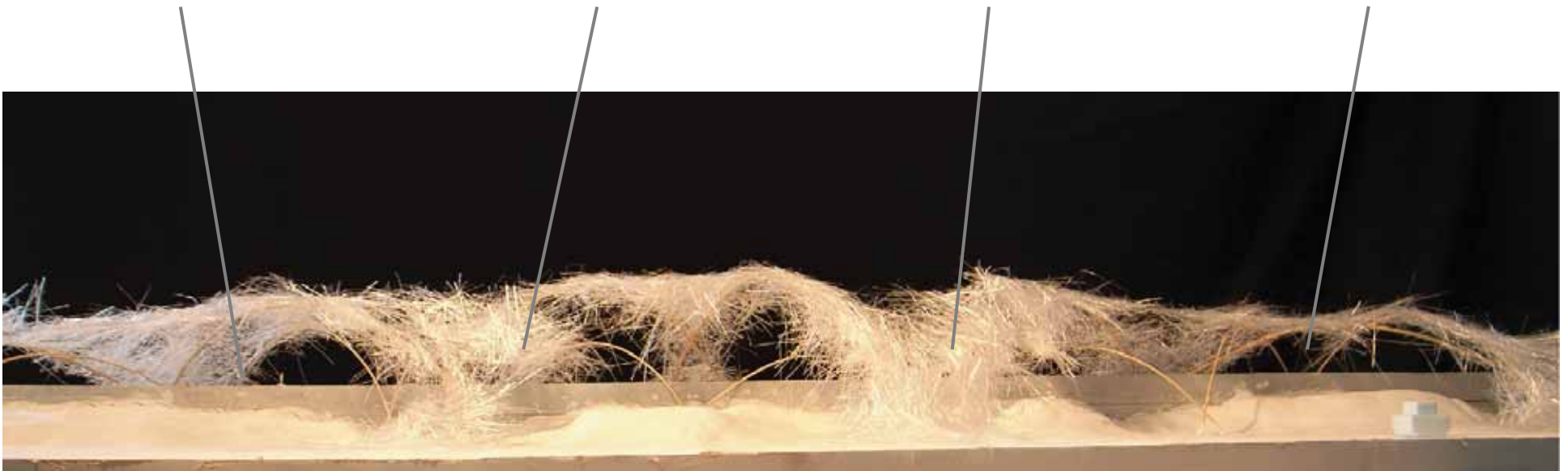
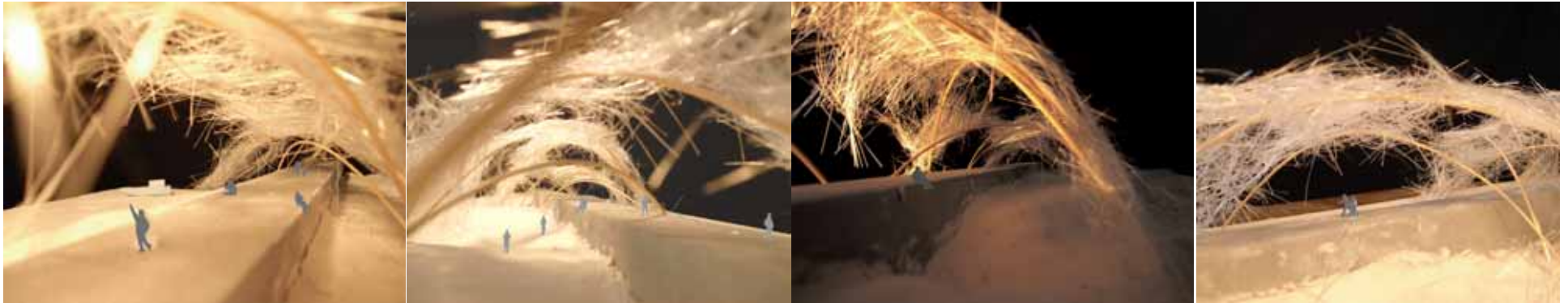


出る島、消える島 - 潮の満ち引きによって -

干潮時



アーチの入れ子、クロスオーバー、干潟の出現などにより、  
直線上で、空間、生活のグラデーションができる



elevation







